

2019

三重教務所通信

6月号

発行人:三重教務所長 大町 慶華

教務所開所時間 平日 9:00~17:00

桑名別院本統寺・三重教区ホームページアドレス <http://mie-betsuin.com/>

○宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業 慶讃テーマが決定

去る5月30日に招集された2019年宗会（常会）における宗務総長演説において、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業の慶讃テーマが発表されましたので次のとおりお知らせします。

慶讃テーマ

「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」

○東本願寺出版発行書籍等の「梱包配送料」の改定について

このたび、昨今の運送会社各社の運送料値上げに伴い、2019年7月1日から、東本願寺出版が発行する書籍等の「送料手数料」について、「梱包配送料」と改称し、下記のとおり料金が改定されますのでご注意ください。

【新料金】

書籍等購入合計金額	梱包配送料
2,000 円未満	300 円
5,000 円未満	500 円
10,000 円未満	800 円
10,000 円以上	無料

○冊子『お彼岸』・『お盆』の定期購読について

『お彼岸』（春・秋）・『お盆』については、毎年発行と同時に希望部数を送付する定期購読がございます。この定期購読は、毎月の寺院定期直送便への同梱となり、上述の送料が必要ありませんので、是非ご活用ください。

○各組の教化事業について

◎三重組同朋大会

日 時：6月15日（土）午後2時～午後4時30分

会 場：盛願寺（菰野町下村145 ☎059-393-2241）

講 師：藤場 芳子 氏（金沢教区常讃寺 副住職）

講 題：「確かな出遇いを」－真宗の教え、学びってなんだろう－

参加費：無料（どなたでも参加できます。）

持ち物：念珠、勤行本（同朋奉讃掲載）

◎員弁組同朋大会

日 時：6月29日（土）午後2時～午後4時
会 場：圓光寺（東員町山田1026 ☎0594-76-2600）
講 師：伊東 恵深 氏（南勢1組西弘寺 住職、同朋大学准教授）
参加費：500円（どなたでも参加できます。）
持ち物：念珠、筆記用具

◎桑名組同朋大会

日 時：7月5日（金）午後2時～午後4時30分（受付は午後1時30分から）
会 場：桑名別院本堂
講 師：マイケル・コンウェイ 氏（大谷大学文学部専任講師「真宗学」）
講 題：「他力の信と人間の選び」
参加費：500円（当日受付にて）
持ち物：勤行本、念珠

○各組事業『三重教務所通信』掲載について

各組で開催される「同朋大会」「公開講座」等、組の事業を『教務所通信』に掲載しますので、組長を通じ毎月25日までに教務所へご連絡ください。

○桑名別院・三重教区ホームページについて

寺院専用ページのパスワードは「mie 987」です。※「みえ くわな」と覚えてください。

○テレホン法話のご案内

6月 1日～15日 …河村 礼子 氏（南勢1組 教樂寺 坊守）
6月16日～30日 …伊藤 宣章 氏（四日市組 西福寺 住職）

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎(0594) 23-6191

【 得 度 】

南勢2組 西願寺 藤井 求道 （2019年5月6日受式）
南勢2組 西願寺 藤井 法親 （2019年5月6日受式）

【 住 職 】

南勢1組 無碍光寺 倉田 節子 （2019年4月28日任命）
桑名組 常音寺 松・ 真哉 （2019年5月28日任命）

【 慶 弔 】

中勢1組 安養寺 前住職 < 豊 （2019年4月8日寂）
伊賀組 正崇寺 住 職 佐々木宣麿 （2019年4月12日寂）

（2019年5月1日～31日届分 敬称略）

○ 教化推進総務会

・4月26日及び5月31日に会議を開催した。協議内容は、①教区同朋会議の反省について、②新任住職・新教師歓迎懇話会について、③今年度事業反省及び次年度事業計画について。

まず、教区同朋会議の反省については、当日座談会で参加者からいただいた意見について確認した。また、会議当日参加出来なかった方へ当日資料送付とともに、協議案件の意見を聞くことを確認した。今後、それらの意見を記載した報告書を作成し、教務所通信に同封して全寺院へ報告する。

次に、新任住職・新教師歓迎懇話会について近年参加者が少なかったため、対象者には直接連絡を入れ参加奨励を促す。

また、今年度事業反省及び次年度事業計画については、各部門から報告及び計画が策定されたため、それぞれ各幹事から説明が行われた。

次回会議は、6月26日に開催予定。

同朋会議報告書について

先般4月16日に開催された教区同朋会議の報告書を作成しました。この報告書の内容は、会議当日に話し合われた協議事項に加え、座談会でのご意見や欠席された方の意見を掲載しています。教区教化の課題の共有を願い教区内全寺院へ送付しますので、是非お目通しください。

○ 教区教化・組教化を考える企画要員会議

・5月21日に会議を開催した。協議内容は、先般4月16日に開催した教区同朋会議の報告書について。教区同朋会議資料に、当日の座談会の意見や参加できなかった方の意見を加えた報告書について確認し、わかりにくい表現などの修正を行った。

次回会議は、6月4日に開催予定。

○ 寺族・門徒研修小委員会

・3月29日に得度義務研修会を開催した。参加人数は小学生2名、中学生2名の4名が参加した。午前中、声明及び装束作法の講師平塚寛氏、午後からの「得度の意義」については、小学生班講師加藤唯氏、中学生班講師星川大地氏より講義をいただいた。閉会式終了後に、出願手続きの説明、教務所長による得度考査が行われた。研修会終了後、小委員会の定例会議及び、得度義務研修会の反省を行った。「今年は参加者が少なかったため混乱なくスムーズに進んだ。」「研修会までに委員は、儀式・装束マニュアルを再確認するべきだ。」等の意見が出された。また、今年は大人班の参加者がいなかったため、子どもの付き添いの人の居場所も曖昧になってしまった。このことを含めて今後の課題として考えていかなければいけない。今回の反省をもとに来年度はより充実した研修会を目指したい。

・5月10日に会議を開催した。協議内容は、5月29日、30日開催予定の育成員研修会の各役割分担を決め、その仕事内容やタイムスケジュールについて確認した。今年度の育成委員研修会のテーマは「私の同朋会運動」、講師の梶原敬一先生からは、「浄土の真宗は証道いま盛り」という講題をいただいている。また、教化資料「お仏事のQ&A」葬儀編について、内容及び言葉等の確認を行った。家の構造（お内仏がない）や家族形態の変化（核家族・おひとりさま）など、社会状況によって、葬儀のあり方自体が多様性を持っているため、

内容を吟味することに時間がかかっている。しかし住職がこのリーフレットをもとに、門徒との会話が広がり、真宗の本来の在り方が伝わっていくような資料作りを目指している。組門徒研修会については現況報告を受け、その対策を協議した。

今後の予定 育成員研修会 住職・坊守追弔会 5月29日(水)～30日(木)

組門徒会研修講師協議会 6月12日(水) 13:30～

会議 育成員研修会終了後 / 6月25日(火) 13:30～

○ 青少幼年教化小委員会

- ・5月23日、桑名別院聞光殿にて名古屋教区杉原 隆氏(青少幼年センタースタッフ)を講師に迎え、子ども会開設サポート「お寺と子どもをつなぐ絵本講習会～マイルド杉ちゃんの絵本で遊ぼう、絵本に学ぼう～」を開催した。当日は、スタッフを含め13名の参加があり、寺院の子ども会だけでなく法事や月参りでも絵本を読むという講師の活動経験についてお話を伺った後、絵本を使い読み聞かせの実演講習を行った。参加者からは「講師の自坊での子ども会での思い出を交えてお話を聞き、その情景が目には浮かんだ。子どもと一緒にあった時に一緒に絵本を読みたいと思った。」との感想が聞かれた。

○ 社会教化小委員会

- ・5月7日に会議を開催した。協議内容は、①テレホン法話について、②ジェンダー問題に関する学習会について、③今年度事業の反省について。

テレホン法話については、次年度講師について確認した。また、『心をひらく』40号の校正等の進捗状況や発行部数及び頒布価格を確認した。発行部数は昨年度同数の900部の印刷を予定しているが、頒布価格については、現状で1冊200円以上の印刷経費が必要となっているので、今回は200円の頒布価格とすることを決定した。(頒布価格については、3月14日開催の出版委員会で確認済。)昨年と同様、6月末に発行し、全寺院へ送付予定。

ジェンダー問題に関する学習会については、社会教化小委員会委員のスタッフ学習会として6月5日に開催する。講師は大橋尚代氏(大垣教区・女性室スタッフ)。

今年度事業の反省については、先般2月に開催した公開講座(真宗と平和)について、当日参加者が少なかったことから、次年度に向けて内容、周知方法、会場などについて協議した。

次回会議は、6月14日に開催予定。

○ 特伝推進本部

- ・5月17日に会議を開催した。協議内容は各組進捗状況の報告、ならびに事業報告・事業計画の点検・総括と検討。
- ・5月20日「第2回座談会学習会」を開催。講師は三橋尚伸氏。対象は長島組、三講組、四日市組の座談会担当予定者16名、本部員5名参加。司会担当者の役割(守秘義務の遵守、ルール(時間・回数・内容等)の共有他)、表情、口調、視覚に訴える身体言語を確認し、模擬座談会を実施した。

○ 教学研究室

- ・第4回目の「聖典基礎講座」を4月25日に、第5回目を5月14日に「親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に遇う一真実の自己・世界に遇う」のテーマのもと、高柳正裕氏を講師に開催した。第4回目の参加者は54名、第5回目は54名。

- ・5月27日に月例会を開催した。協議内容は、事業報告・事業計画の点検・総括と検討。その後、室長講義「禁父縁」の意義について、座談会、『唯信鈔』輪読。

○教区「差別と人間を考える」協議会

- ・5月22日に常任委員会を開催した。内容は、6月22日の「遠松忌」法要参拝を含む外地研修について募集状況の確認と日程について協議した。後日参加者には日程詳細を作成し送付する。また、今年度の事業について反省と課題を抽出し、2019年度の事業計画について協議し、次年度の総会を10月17日（木）に開催することを決定した。総会に併せて藤井慈等氏（南勢2組慶法寺住職）を講師に学習会を開催する。学習会の開催に向けて7月4日に常任委員会を開催し、当協議会で2012年度に発行した講義録「『深信自身』ということ -真宗大谷派同朋会運動と部落問題について-」、2017年度発行の「大谷派の解放運動の先駆者 武内了温師の足跡に学ぶ」講義録に提起された課題を深め、学習会のテーマと形態を協議していく。その他、6月28日の教学研究室主催の「是旃陀羅」問題に関する教区学習会（事前）に常任委員が参加することを確認した。

○ 教区坊守会

- ・坊守会連盟主催の若坊守研修会が4月24日から25日まで開催された。保育室が準備されていることもあり、全国から約60名の参加者があった。教区からも3名が参加。
- ・東海連区の坊守研修会（岐阜教区当番）が5月15日から16日、講師は藤原正寿氏（大谷大学准教授）テーマ「いま寺に生きる～問いとともに歩む生活を～」講題「現代と親鸞一人間とは何か～」のもと開催された。教区からは、17名が参加し班別座談会でも積極的に意見交換がなされた。
- ・5月22日、教区役員会が開催された。7月に行われる坊守会委員会及び総会に向けて今年度の事業報告書、来年度の事業計画（案）等の最終見直しを行った。次回の役員会は6月24日に開催予定。

○ 書籍のご案内

『しんしゅうアニメ絵本シリーズ② おしゃかさま』

定価：648円

仏教の祖であるお釈迦さまのご生涯を、やさしい言葉と親しみやすいイラストで描いた絵本。お釈迦さまはそのご生涯で何を問題にされ、どのような一生を歩まれたのか、子どもたちにもわかりやすく伝える。（対象年齢4歳～）



今月の法語

やり直しのきかぬ人生であるが

見直すことはできる

金子 大榮



日	曜	行事内容
1	土	同推協特別研修会
2	日	
3	月	
4	火	教区教化・組教化を考える企画要員会議 13:30-
5	水	ジェンダー問題に関する学習会 13:30-
6	木	連区児連一泊研修会(高山教区) / 「花こぶしの会」20周年記念演奏会 合唱団「ひかり」ゲスト出演 13:30-
7	金	
8	土	
9	日	員弁組1・2部特伝本講座④ 13:30-
10	月	子ども会開設サポート企画要員会議 13:30-
11	火	教研月例会 13:30-
12	水	組門徒会研修講師協議会 13:30- / 特伝補導学習会 18:00- / 連区ゴルフ(岡崎教区)
13	木	仏青総会 13:30-
14	金	同推協総会 9:30- / 社会教化小委員会 14:00- / 野球部練習 19:00-
15	土	桑名組特伝本廟研修 / 別院公開講座(於:松阪市)
16	日	
17	月	
18	火	教区教化・組教化を考える企画要員会議 13:30-
19	水	仏青現地研修(於:奈良)
20	木	特伝座談会学習会③ 13:30-
21	金	「差別と人間を考える協議会」外地研修会(於:和歌山) / 児連総会 13:00- / 合唱団「ひかり」練習 13:00-
22	土	
23	日	
24	月	福島プロジェクト会議 13:00-
25	火	寺族・門徒研修小委員会 13:30-
26	水	教化推進総務会 13:30-
27	木	
28	金	「是旃陀羅」問題事前学習会 15:00-
29	土	新任住職・新教師歓迎懇話会 15:00-
30	日	
7/1	月	
2	火	
3	水	

【同封書類】

- ① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ② 同朋会議報告書 ③ 青少幼年だより
④ 2019年度テレホン法話チラシ